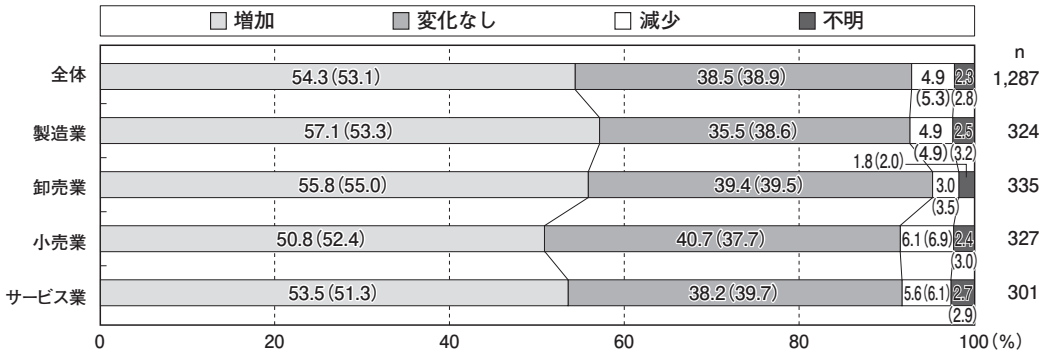


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）2月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が54.3%（前回調査 53.1%）と最も高く、「変化なし」が38.5%（同38.9%）、「減少」が4.9%（同5.3%）の順で続いた。

図表2 コストの変化（前年同月比）



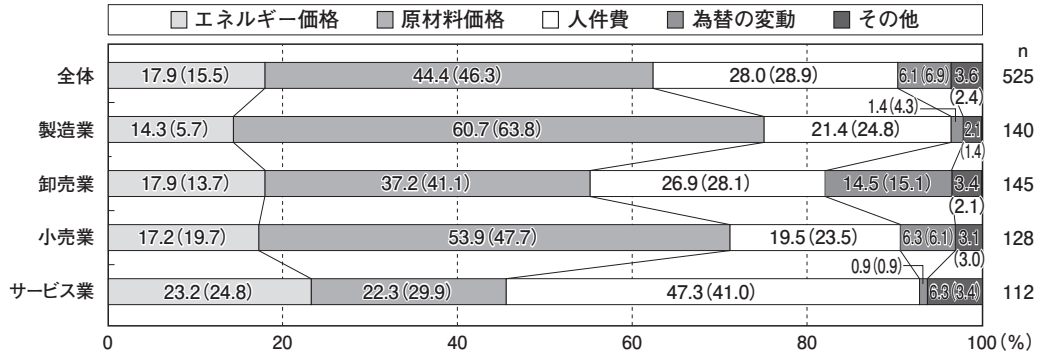
注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和7年2月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が44.4%（前回調査 46.3%）と最も高く、「人件費」が28.0%（同28.9%）、「エネルギー価格」が17.9%（同15.5%）、「為替の変動」が6.1%（同6.9%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が60.7%（同63.8%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の14.5%（同15.1%）、サービス業は「エネルギー価格」の23.2%（同24.8%）と「人件費」の47.3%（同41.0%）がそれぞれ高い。

図表3 コスト増加の最大の要因



注）コストの変化（前年同月比）（図表2）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和7年2月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。